

読む  
9月 2

物語—場面のうつりかわりを出来事や人物の行動からとらえる

ちいちゃんのかげおくり ① ② ③

教科書 下4～22P

語句楽帳 10～14P

らうどく CD 9月-15-16

答えと解説 9P

月 日

今日のポイント

◎物語の中でおこったことをとらえる。

**ポイントチェック** 「ちいちゃんのかげおくり」全文を読んで、場面のおつりかわりをとらえましょう。全体の四つの場面の、出来事を整理しました。表の中の（ ）に、文章中から言葉をぬき出して書きましよう。

ちいちゃん（中心となる人物）が、いつ、だれと「かげおくり」をしているかに注目しましょう。



場面	教科書	時	かげおくりをした人物	出来事
①	7P ~ 4P	お父さんが 出征した 前の日	ちいちゃん ① ② ③	先祖のはかまいりの（ ） 「かげおくり」をする。 ちいちゃん・お兄ちゃん 「（ ）」。 お父さん 「今日の（ ） （ ）だなあ。」

④	③	②		
11行目 ~ 7行目 18P	5行目 18P ~ 4行目 15P	2行目 15P ~ 8P		
何十年後	(夏のはじめのある朝) = 三日後の朝	夏のはじめのある夜	ちいちゃん ④	お父さんが、（ ） 空は、（ ） くうしゅうからにげるときに、ちいちゃんは、 （ ）とほぐれる。
	空の白いかげは ⑥ つ。 ←			お父さんが、（ ） 空は、（ ） くうしゅうからにげるときに、ちいちゃんは、 （ ）とほぐれる。
	ちいちゃんがかげおくりをした所 ⑦ ちいちゃん：体がすうつと（ ） 空に（ ） 小さな女の子の（ ）が、（ ）にきえた。			お父さんが、（ ） 空は、（ ） くうしゅうからにげるときに、ちいちゃんは、 （ ）とほぐれる。
				お父さんが、（ ） 空は、（ ） くうしゅうからにげるときに、ちいちゃんは、 （ ）とほぐれる。



3. 新しい計算を考えよう

1人分の数をもとめる計算

教科書  
24~28p

べんきょう  
勉強した日

月 日

●わり算...division ●式...expression

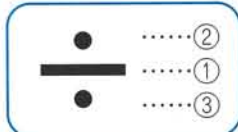
今日のポイント

●「何人かで同じ数ずつ分けたときに、1人分がいくつになるか」ということをもとめる計算(わり算)をする。

- 1 12このいちごを、4人で同じ数ずつ分けると、1人分は3こになります。このことを式で次のように書きます。

(式)  $12 \div 4 = 3$

「十二 わる 四は 三」とよみます。



①→②→③の  
じゆんにかこう。



12÷4のような計算を「わり算」といいます。

2 わり算の答えの見つけ方

わり算の答えは九九で見つけられます。

(れい) 12÷4の答えは、4のだんの九九で見つけられます。

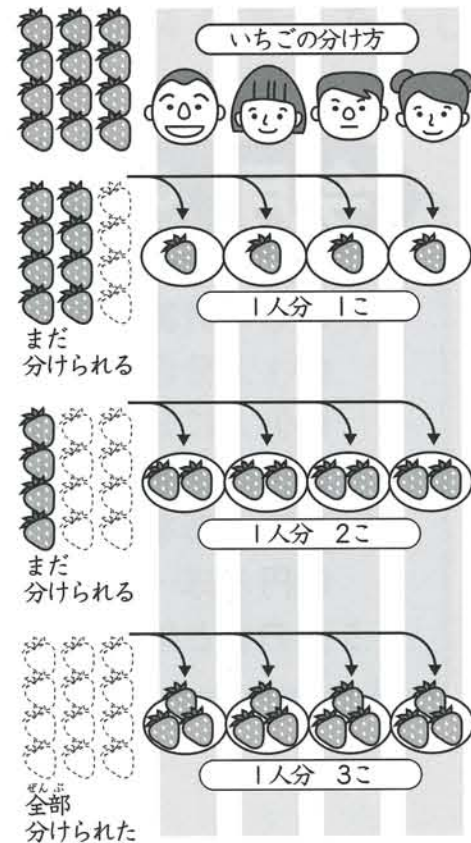
$\square \times 4 = 12$

$12 \div 4 = 3$

28÷7の答えは、7のだんの九九で見つけられます。

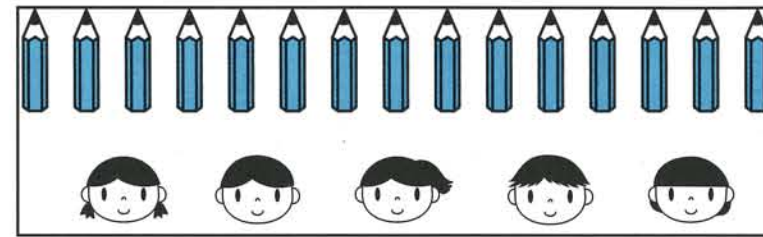
$\square \times 7 = 28$

$28 \div 7 = 4$



ポイントチェック □をうめて、もんだいするとき方をりかいしましょう。

- 15本のえん筆を5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何本になるでしょう。



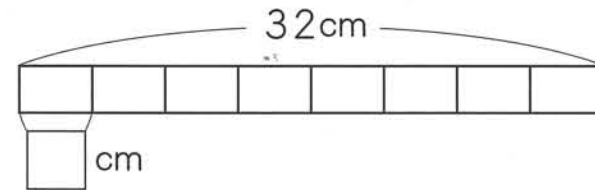
(式)  $\square \div \square = \square$

答え  $\square$  本

確認問題

答えは 20ページ

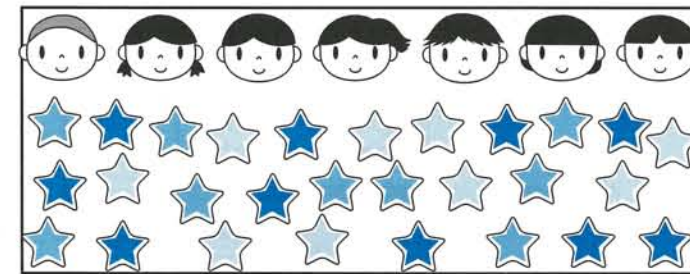
- 1 32cmのリボンがあります。同じ長さずつ8本に切ります。1本の長さは何cmになりますか。



(式)

答え

- 2 子どもが7人います。28まいのシールを同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになりますか。



(式)

答え

- 3 計算をしましょう。

(1)  $18 \div 3$

(2)  $27 \div 9$

(3)  $36 \div 4$

(4)  $48 \div 6$